

あすかの
日常生活紹介
元木 実希

あすかは入所者11名(横地分類A1-Cが3名、A1が8名)が生活しているゾーンです。利用者一人ひとりの表情の変化や身体の動く様子をみて、どのようなことが心地良く、楽しめるのかを考え、日常活動を提供しています。

Aさん(横地分類A1)は、うつぶせで顔を上げ、頭をゆらゆら動かしている様子がよ

くみられます。また、職員の声かけに真剣な顔をして聞いたり、抱きあげたときにニコニコと笑顔も見られたりします。

Aさんは、スリットドラムの音が楽しめるような活動を行っています。スリットドラムを叩き始めると、音が鳴り出したことに気づき、じっと頭の動きを止めて真剣な表情になります。しばらく叩いた後で音を止め、間をとると音源を捜すように顔をあげキョロキョロとします。再びスリットドラムを叩き出すと、こ

横地分類(改訂大島分類)

「移動機能」、「知能」、「特記事項」の3項目で分類し、以下のように表記する。

例：A1-C, B2, D2-U, B5-B, C4-D

<知能レベル>					
E6	E5	E4	E3	E2	E1
D6	D5	D4	D3	D2	D1
C6	C5	C4	C3	C2	C1
B6	B5	B4	B3	B2	B1
A6	A5	A4	A3	A2	A1
簡単な計算可					
簡単な文字・数字の理解可					
簡単な色・数の理解可					
簡単な言語理解可					
言語理解不可					
<特記事項>					
C:有意な眼瞼運動なし					
B:盲					
D:難聴					
U:両上肢機能全廃					
<移動機能レベル>					
戸外歩行可	室内歩行可	室内移動可	座位保持可	寝返り可	寝返り不可

Bさん(横地分類A1)は、職員の声かけや音に、じっと耳を澄ませて、キョロキョロと目を動かし、音を聞こうとしている姿が見られます。職員に抱っこされるのが心地よいようで、身体の力が抜け、とても穏やかな表情をします。

Bさんの日常生活では、手遊びうたを提供しています。ひげじいさんの歌を歌い始めると、うつすら目を開き、次第に目が大きくなっていきました。「トントントントン」でマットレスの上を軽く叩き、「ひげじいさん」の所で顔を触ると舌が動きます。おせんべいの歌では「おせんべおせんべやけたかな」の「な」の



やかに頭を動かし始めます。スリットドラムの音を感じて楽しんでいようでした。

だいち(横地分類A6)は声掛けると職員顔をじっと見ます。絵本を語りかけると

だいちの
日常生活紹介
村松 裕子



部分で一瞬間を開けてから頬を触ると、視線を左右にゆっくり動かし、じっと周りの様子うかがっているように見えます。タッチングと優しい歌いかけに気持ちに向いているようでした。

今後利用者との活動の時間を大切にしたいと思います。



にこやかな表情になり、よく聞いている様子があります。語りかけだけでなく、絵もよく見ているようです。日常生活では、絵本を見て楽しむ活動を行っています。誘いかけには表情を変えませんが、絵本を見せると表情が明るくなります。「さよならさんかくまたきてしかく」という絵本には絵本の中に主人公のくまが描かれています。ゆっくりページをめくっていくと、チラッと左右を見て、くまが右ページに描いてあると右ページに、左ページに描いてあると左ページに視線を向けます。両ページにまたがって描いてあるところでは、ゆっくりと左から右へ視線を移して見ました。登場するくまを探して見ているようでした。読み終わり、絵本を閉じると職員